

福生市議会だより

FUSSA

No.128

発行 福生市議会
平成12年 1月25日
〒197-8501 福生市本町5番地
☎042(551)1511(代表)

平成11年
第4回定例会

一般会計補正予算を可決

都市計画税の減税を延長

二億九千六百八十二万円を追加

本会議の経過

平成十一年第四回定例会が、十二月一日から十六日までの十六日間の会期で行われました。

今回の定例会では十七人の議員が一般質問を行い、「平成十一年度福生市一般会計補正予算(第三号)」を初めとする議案及び「学校給食への自然食品(有機農産物及び特別栽培農産物)の使用促進に関する陳情書等の審議が行われました。

第一日目(一日)は、六人の議員の一般質問が行われました。

第二日目(二日)は、前日に引き続き六人の議員の一般質問が行われました。

第三日目(三日)は、五人の議員の一般質問が行われた

後、議案の審議が行われました。その中で、「陳情書の一部削除について」が承認された後、「市立小中学校の心障学級への介助員の配置を求め陳情書」の審査報告がされ、採択されました。

また、「福生市の一般職の職員」の平成十一年十二月期期末手当の支給割合を定める条例」が可決され、その外の議

案と陳情書等は各委員会に審査を付託されました。

第四日目(十六日)は、各委員会に審査を付託された議案、陳情の審査報告が行われ、原案のとおり可決等されました。さらに当日、追加提出された意見書二件が可決され、今定例会を終了しました。

意見書を可決

平成十一年十二月十六日付け、議長名で次の意見書を提出しました。

公団家賃の値上げ見合 わせを求める意見書

平成十一年四月一日に都市整備公団が廃止され「都市基盤整備公団」が発足した。この新公団は業務の重点を住宅供給から市街地再開発、特に基盤整備事業に移し、現に入居者が存在する既存賃貸住宅の家賃を近傍同種の民間住宅の市場家賃に合わせて、建て替えを再開発事業として推進することとしている。

この新公団は、発足後の十一月一日には空き家となった後の新たな入居者に適用する家賃の値上げを実施し、合わせて継続入居者の家賃も平成十二年四月一日からの値上げを予定している。しかも、継続家賃の値上げ幅は、同種住宅の募集家賃を基準に算定することから大幅な値上げが予想され、また今後の建て替え等の家賃の高騰も予想され、居住者に大きな不安を与えている。

特に新公団法可決に際して、衆参両院の所管委員会では「家賃の設定及び変更」に当たっては、居住者にとって過

主な内容	
可決された案件	2面
一般質問	3~7面
委員会の審査・活動、陳情	8面

定例会の日程	
11月	24日・議会運営委員会
12月	1日・会期の決定 1日・一般質問 2日・議会運営委員会 2日・一般質問 3日・一般質問 3日・議案審議 6日・厚生委員会 7日・建設委員会 8日・総務委員会 10日・道路交通問題対策特別委員会 13日・福生病院移管対策特別委員会 14日・議会運営委員会 16日・議案の審議、委員会審査報告等 議会運営委員会



▲新たに大人の仲間入り (1月10日の成人式で)

東京の「財政再建推進プラン」が七月発表された。それに先立ち、六月初議会で知事施政方針の中で石原都知事は「一般財源の充当割合が高い事業を中心に聖域を設けることなく、施策の厳しい選

東京都財政再建推進プランに反対する意見書

このプランが一方的に実施されれば、区市町村と住民に対する影響・被害は計り知れないものがある。

よって、「東京都財政再建推進プラン」の一方的実施を行わないよう強く要望する。

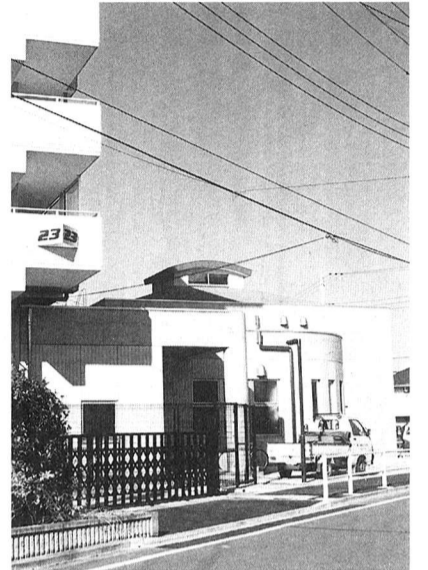
東京都知事あて

扱や再構築を行います。都民の皆様にも痛みを分かち合っていたら」と述べた。

こうした財政運営方針から同プランの中では市町村調整交付金、同振興交付金、土木費補助など百三十八項目で自治体と住民生活を直撃する内容となっている。さらに百五十億円に及ぶ受益者負担増が計画されている。

財政危機の主要な原因を温存し、財政危機の原因とはなっていない、都民生活にとっても重要である医療・福祉・教育など区市町村に重大な影響を与える施策が後退していくことが憂慮される。

可決された案件 (要旨)



▲開館近い熊川児童館 (館内には学童クラブを設置)

の。(建物のみ都から無償貸与)

るもの。

▼福生市学童クラブ条例の一部を改正する条例

新たに学童クラブ(熊川クラブ・熊川児童館内)を設置することに伴い、条例を改正するもの。

現在、七つの小学校で、七つの学童クラブがあり、おおむね、各小学区内の学童クラブに入所しているが、クラブによっては待機児が多いところがある。今後八つの学童クラブになるため、待機児を少なくし、小学校区にとらわれず、第二希望までの希望選択制を取り入れ、入所しやすくするもの。

▼福生市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例

道路占用料の額の改定及び徴収物件の見直し、及び減免範囲を明確にするもの。

都の改正に伴い、当市においても改正するもので、単価等は都に準じ、改定率は約三十一%(約七百二十万円の増収見込)。

▼福生市児童館条例の一部を改正する条例

平成十二年三月開館予定の新たな児童館(熊川児童館・都営熊川アパート二十三号棟に併設)を設置することに伴い、条例を改正するもの。

児童の健全育成、及び一つの中学校区に一つの児童館を設置するという地域福祉計画等に基づく計画・目標のため新たに児童館を設置するもの。

▼固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例

地方税法の改正に伴い、委員会の審査手続き等を改めるもの。

歳入では、市税中、固定資産税が約七千八百八十八万円の増、国有提供施設等所在市町村助成交付金等(基地交付金)が約三千八百八十八万円の減、国庫負担金(生活保護費外)が八千五百九十七万円の増、国庫補助金(少子化対策臨時特例交付金)が約一億三千八百七十七万円の増。

▼平成十一年度福生市一般会計補正予算(第三号)

二億九千六百八十二万円を追加し、予算総額を二百六十六億一千九百八十四万二千円とするもの。

歳入では、市税中、固定資産税が約七千八百八十八万円の増、国有提供施設等所在市町村助成交付金等(基地交付金)が約三千八百八十八万円の減、国庫負担金(生活保護費外)が八千五百九十七万円の増、国庫補助金(少子化対策臨時特例交付金)が約一億三千八百七十七万円の増。

請願(陳情)書を提出するには

- ① 請願(陳情)書は横書きで、次のようにしてください。
- ② 件名は「〇〇〇〇に関する請願(陳情)書」としてください。
- ③ 請願(陳情)趣旨と請願(陳情)事項は簡潔に、わかりやすく記入してください。
- ④ 「趣旨」実現してほしいこと、「事項」実現してほしいことを簡潔に記述してください。
- ⑤ 「理由」と「事項」の順序はどちらでも結構です。
- ⑥ 提出年月日、請願(陳情)者の住所・氏名(団体はその名称と代表者名)、連絡先の電話番号を記入し押印してください。
- ⑦ 提出者が複数のときは、提出者代表を決めてください。
- ⑧ 署名簿は、請願(陳情)書と一体となるようにしてください。
- ⑨ 署名には、住所、氏名、押印が必要です。
- ⑩ 道路、建築物など、場所に關するものは案内図をつけてください。
- ⑪ 請願(陳情)書の説明用の資料をつけるときは本文中の「資料」と記入してください。
- ⑫ 資料は二〜三頁以内。
- ⑬ 請願(陳情)書は土曜日・日曜日・祝祭日を除く午前八時三十分〜午後五時まで受け付けます。議会の審議時期については議会事務局に問い合わせてください。

【書式例】

請願(陳情)書に関する請願(陳情)書

件名

紹介議員

印

(陳情のときは不要)

提出者代表を決めてください

署名簿

住所

氏名

印

日所名

住所名

住団体他

人

年

月

日

平成

年

請願(陳情)者

電話番号

福生市議会議員

殿

署名簿

住所

氏名

印

議会用語解説

【意見書】 議会の意思を意見としてまとめた文書のこと。

地方自治法により議会は地方公共団体の公益に関する事件につき意見書を関係機関に提出できることとなっている。提出先は直接処理される関係行政庁等。

【会議録】

会議の次第をそのまま記録した文書で、議事日程、出席議員の氏名、発言の内容、取り消し・訂正、議事の経過等、会議規則でその記載事項が規定されている。

【議決】

表決(個々の議員の案件に対する賛否の意思決定表明)の結果得られた議会の意思決定をいう。通常は原則として多数決によって可否を決定する。議決される案件によって、可決、否決、承認、認定、採択、不採択等がある。

【傍聴】

議員以外の者が会議(本会議・委員会等)をその場の傍らにいて聴くこと。

本会議は議場の傍聴席で会議の模様を直接に見聞きすることができる。委員会の傍聴は委員長の許可を受ければ傍聴できる。

【臨時会】

定例会(年四回)のほかに特定の事件を臨時に審議する必要がある場合に開かれる議会のこと。

突発的事情等により、次の定例会を待つことができない必要がある時に、その審議のため臨時招集される。

「議会日誌」

- 10月
 - 7日 厚生委員会行政視察(8日まで)
 - 米空母艦載機飛行訓練中止要請
 - 東京都町村総合事務組合行政視察(8日まで)
 - 12日 東京都市議会議員会役員会
 - 15日 議会運営委員会(市議会だより編集会議)
 - 18日 建設委員会行政視察(19日まで)
 - 21日 全国市議会議員会基地協議会役員会(22日まで)
 - 25日 東京都市議会議員会正副会長会議
 - 多摩地域農業共済事務組合会議
 - 26日 総務委員会
 - 東京都三多摩地域廃棄物広域処分組合議会
 - 27日 西多摩地区議長会
 - 東京都市収益事業組合議会
 - 28日 東京都三多摩地域廃棄物広域処分組合議会行政視察(29日まで)
 - 29日 例月出納検査
 - 北海道千歳市議会行政視察来市
 - 11月
 - 7日 東京都市収益事業組合議会行政視察(8日まで)
 - 8日 千葉県勝浦市議会行政視察来市
 - 9日 総務委員会行政視察(10日まで)
 - 10日 北海道登別市議会行政視察来市
 - 11日 瑞穂斎場組合議会行政視察(12日まで)
 - 13日 福生病院移管対策特別委員会
 - 14日 横田基地対策特別委員会
 - 16日 議会運営委員会(平成11年第4回定例会(4日目))
 - 17日 議会運営委員会(市議会だより編集会議)
 - 21日 全国基地協議会政府予算編成実行運動
 - 24日 例月出納検査
- 15日 全国基地協議会関東部会総会(12日まで)
- 16日 瑞穂斎場組合議会
- 多摩を語る会
- 17日 全国市議会議員会理事會
- 青梅、羽村、福生地区都市下水路組合議会
- 18日 山口県光市議会行政視察来市
- 東京都道路整備事業推進大会
- 19日 東京都市議会議員会総会
- 20日 全国基地協議会役員会
- 21日 議会運営委員会
- 22日 東京都町村議会議員公務災害補償等組合議会
- 23日 例月出納検査
- 24日 西多摩衛生組合議会
- 25日 平成11年第4回定例会(1日目)
- 26日 議会運営委員会
- 27日 平成11年第4回定例会(2日目)
- 28日 議会運営委員会
- 29日 平成11年第4回定例会(3日目)
- 30日 厚生委員会
- 建設委員会
- 総務委員会
- 道路交通問題対策特別委員会
- 福生病院移管対策特別委員会
- 横田基地対策特別委員会
- 議会運営委員会
- 平成11年第4回定例会(4日目)
- 議会だより編集会議
- 全国基地協議会政府予算編成実行運動
- 例月出納検査

一般質問

(要旨)

市政のここが聞きたい

今定例会では、十七人の議員が一般質問を行い、市政全般にわたり市長にただしました。三面から七面にその主な項目を掲載しましたが、紙面の関係から、すべての項目が掲載できません。詳しくは、会議録を図書館でご覧ください。
なお、この一般質問の内容は、質問議員に確認をしています。

福生病院移管による

都の考えと財政支援は

野口秀世 議員

質問 都は十三年に福生病院の移管を要望しているようだが、何を急いでいるのかとの懸念もある。都の考え方と十二年度の財政支援の状況を伺いたい。

また二市一町で引き受けるとなると当然一部事務組合を設立することになるが、事務的な費用も含めて負担割合の決まっている部分があったら伺いたい。

市長 都は十二年四月の移管を考えていたが、二市一町としては十二年は一部事務組合を設立し、移管は十三年が妥当であろうということを確認し、議会にも報告したものである。十二年度は病院運営をしていないので、都の補助



▲東京都から移管される福生病院

金はないが、十三年度から一ベッド当たり百三十五万円の補助が一部事務組合に直接交付され、現状の病床数では約三億円になる予定である。負担割合は現在二市一町で詰め段階に入っており、近々議会にもご報告申し上げたい。

十二年度予算の見通しと現況の認識は

質問 バブル崩壊以来さまざまな国の経済対策にもかかわらず不況が続く、単に不況、不景気という言葉では片づかない大きな構造の変化のときに差し加かっているのではないかと懸念している。

このような中で本市では例年を下回るのではない予算が編成できるとのことだが、来年度予算編成にあたっての見通しと現況の認識について伺いたい。

市長 恒久的な減税が実施される個人住民税を初め、動向が不透明な都の財政再建推進プランの影響が懸念され、歳入については大変厳しい状況となっている。また歳出についても介護保険や市民生活

福生病院に

MRIの設置を

須釜亮次 議員

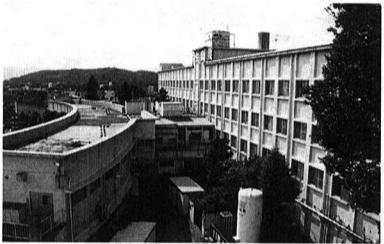
向上のための施策推進に向け、あらゆる努力をしていかねばならない。そのような中で十二年度の予算編成にあたっては、単

年度のみを視点に置くことなく、先々の財政状況を見た編成をしなければならぬと考えている。

質問 福生病院の移管を受けるにあたっては、医療担当者等の努力も必要であり、また最新技術の医療設備も必要であることは論を待たないところである。

過日の特別委員会の現地視察の際の病院側の説明ではMRI（磁気共鳴映像法でコンピュータを用いて断層像を描き出す方法で最も進んだ画像診断の一つ）は設置してないとのことであった。

福生病院の入院患者、通院患者がMRI診断を必要とする。MRIはこれからの医療に欠かせないものであり、福生病院でも導入の方向で国保連合会と調整中である。



▲福生病院には最新の医療機器の導入が要望される

質問 全国的に少子化対策が叫ばれているが、国では本年度、少子化対策交付金として

少子化対策交付金から除外された事業の対応は

質問 全国的に少子化対策が叫ばれているが、国では本年度、少子化対策交付金として

て二千億円の補正予算が成立した。

対象事業としては待機児童の解消、子育て支援関連事業、施設の改良、設備の充実で、本市には約一億三千八百万円が交付されるが、交付対象から除外された事業についての対応を伺いたい。

市長 八月三日に保育園、幼稚園、児童館等の関係者を対象に説明会を開催し、効果的な事業の提出をお願いした

指定されている

広域避難場所は安全か

清水信作 議員

質問 八月十五日号の広報に災害時の指定避難場所として二十八カ所の地図と集合場所の名称がわかりやすく掲載されていたが、一番から二十

七番は市内の各種公園及び小・中学校と高等学校で、二十八番目は多摩川河川敷周辺となっていた。説明として「二十八番目は広域避難場所です」となっていたが、多摩川河川敷周辺というのは漠然とした説明であるので、市指定広域避難場所の定義と安全性について伺いたい。

市長 福生病院にはMRIがないので、入間市の入間ハート病院と提携をしており、入院患者については福生病院所有の救急車を使用し、外来患者については入間ハート病院のマイクロボスで送迎して



▲広域避難所となっている多摩川河川敷(多摩川中央公園付近)

質問 自治省消防庁の指導では「広域避難場所は大地震時に周辺地区からの避難者を収容し、市街地火災などから避難者の生命を保護する場所

ところ、二十五カ所から約三億一千六百万円の交付要望があった。必要性が高い事業で民間施設を重点に交付するという基本的な考え方で要望事項を精査し、八月二十七日に交付申請をしたものであり、本市では効果的に達成されたものと認識している。今回の申請で除外となった要望事業のうち現行の助成制度で対応できるものについては考えてまいりたい。

市長 活動内容としては、一年一回の総会を各市持ち回りで開催し、さまざまな行政の問題についての情報交換並びに意見交換を行うとともに、

「四五都市」間の交流の現況は

質問 昭和四十五年に自治省の特例により全国で三十一の町が市に昇格したが、当時の期成会の幹事であった北海道登別市、新潟県豊栄市、三重県久居市、滋賀県守山市、山口県新南陽市と福生市の六市が四五都市連絡協議会を結成して以来、来年は三十周年を迎えるが、その六市間で今までのような交流があったか現況を伺いたい。

市長 活動内容としては、一年一回の総会を各市持ち回りで開催し、さまざまな行政の問題についての情報交換並びに意見交換を行うとともに、

一般質問項目

(質問順)

野口秀世 議員

○平成十二年予算について

- ① 予算編成にあたっての見通しと現況の認識について
- ② 財政運営について
- ③ 予算の組み方について
- ④ 行政改革について
- ⑤ 平成十二年からの諸施策について

○福生病院の移管について

- (1) 基本構想の取り組みについて
- (2) 福生病院の移管について
- (3) 介護保険と民生費について
- (4) 新庁舎の建設について
- (5) 地域活性化交付金、行政協力員の報酬について

○福生病院の移管について

- (1) 国の保険料徴収見直し案に対しての市の考え方について
- (2) 要介護認定の申請状況並びに申請に基づく調査、審査等の現状について
- (3) 学童保育について
- (4) 制度改正後の状況及び熊川学童クラブ開設に伴う対応について
- (5) こみ行政について

○福生病院の移管について

- (1) 市内全域の駐輪場の苦情と要望について
- (2) 屋根のない駐輪場に屋根を取り付けられないか
- (3) 清掃行政について

○福生病院の移管について

- (1) 福生市指定広域避難場所の安全性
- (2) 地域防災倉庫内の動力備品は即動できるか
- (3) 消防団に女性部創設の考えは

○福生市制施行都市間交流について

- (1) 「四五都市」間の交流の現況は
- (2) 文化・スポーツ等の交流推進は

○福祉行政について

- (1) 介護保険について
- (2) 要介護認定の申請状況並びに申請に基づく調査、審査等の現状について
- (3) 学童保育について
- (4) 制度改正後の状況及び熊川学童クラブ開設に伴う対応について
- (5) こみ行政について

○駐輪場対策について

- (1) 市内全域の駐輪場の苦情と要望について
- (2) 屋根のない駐輪場に屋根を取り付けられないか
- (3) 清掃行政について

○駐輪場対策について

- (1) 市内全域の駐輪場の苦情と要望について
- (2) 屋根のない駐輪場に屋根を取り付けられないか
- (3) 清掃行政について

平成七年には災害時における相互応援協定が締結され、いざというときの応援体制が確立されており、平成九年からは名称を新都市連絡協議会と改め活動している。また本年の総会において守山市から友

好都市の早期締結について提案があり、精神的な絆としての友好都市締結はぜひとも必要なこととして協議会でも合意しており、議会とも相談しながら進めてまいりたい。

ごみの新収集方式

移行後の状況は

石川和夫 議員

質問 新収集方式が十月よりスタートしたが、市民からの意見や苦情、要望はどのようなのがあったか。従来からの可燃ごみ、不燃ごみ、資源ごみの排出量がどのように変化したか伺いたい。

市長 モデル地区で実施した調査では、「実施してよかつた。カレンダーもわかりやすく、まちがきれいになった。」という御意見が大半。同時に「分別がわからない。ごみが部屋にあふれ、回収拠点までトレーを持っていけない。」と言った苦情や、「早急に有料化してほしい。ごみにならない製品づくりを業界に求め、業界責任を追及すべきだ。」という要望もあった。

学童クラブ

今後の状況等は

質問 四月一日の制度改正後八カ月が経過したが、その後の入所状況、時間延長による児童の利用状況、待機児の現況、育成料の納入状況等を伺いたい。

市長 十月現在の利用者数は定員三百二十名に対し三百三十三名で、待機児童数は二十八名、出席率は平均六十七％である。監視時間は午後六時までとなったが、季節を考慮して防犯、交通安全上帰宅時間が遅くならないよう保護者に理解を求めている。育成料の収納は十月末現在で九十四・三％である。



▲スタートしたごみの戸別収集

また熊川学童クラブは床面積百平方メートルで、定員六十名を予定しており、広い屋外の遊び場や遊戯室などがある。また今後は保護者が通所しやすい学童クラブを選択できる入所選択性に改め、第二

希望まで申込みできる等入所の機会の増大を図っていき

来年度予算編成で都の財政

再建推進プランの影響は

今林昌茂 議員

質問 都が財政再建推進プランを発表しているが、当市におけるその影響は。

市長 都の財政再建推進プランの主な内容は、計画期間は十二年度から十五年度までの四カ年で、目標としては財政再建団体への転落を回避し、巨額の財源不足を解消する。また経常収支比率を十五年度までに九〇％以下の水準に引き下げるとしている。その中で特に市町村に関する重大事項は、一般財源充当額五億円以上の約百四十事業の見直しを図り、削減目標金額を二千四百億円としていること

自転車駐車場の現状と課題は何か

質問 放置自転車対策から始まった自転車駐車を有料化にして一年以上経過した。いろいろな問題や市民からの要望等が来ていると思うが、自転車駐車場の現状と課題、どのような問題点が指摘されているか伺いたい。

市長 有料化後一年四カ月が経過する中で、初期のころは牛浜駅東口駐車場は一時利用場所が少なく一時利用できないとの苦情があり、駐車場整備センターと相談して一時利用場所を増設した。福生第一、第二臨時駐車場には屋根設置や個々にラックを設置してほしいとの要望があり、福生駅第一駐車場は駅に近いため大変な人気で、朝早いのでどうしてもこの駐車場を利用したい旨の要望があった。この二カ所の駐車場は、借り地であり、屋根については、地主さんからの借り地の条件としていま以上の施設を設けないことという事で借用している。置は困難である。駐車管理にあたる職員への対応についても一部苦情があり、駐車整備センターを通じて指導を行い、改善を図っている。

緊急事態に対応できる

都市基盤整備を

森田昌巳 議員

質問 地域住民の長年の念願である五丁橋通り、鍋ヶ谷戸架道橋の拡幅かさ上げ改修工事を複線化とともに、市民の安全な通行と緊急自動車

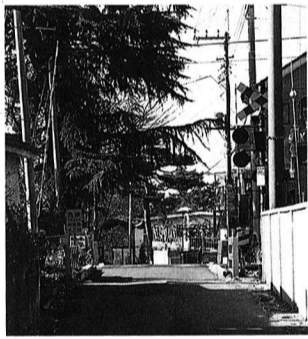
環境行政のために

環境課の設置を

質問 環境問題について市民運動やNGO活動(非政府・非営利の立場から取り組む市民レベルの国際協力組織)などで市民の関心も徐々に高まってきている中で、市の公害係でも大気汚染、騒音公害、水質調査などの市民の生活環境の保全に取り組まれている。さらに時代に合った温暖化対策、環境破壊等幅広く積極的に環境問題に取り組んでいただくため、時代に合った窓口を考えたときに環境課が必要と思うがどうか。

市長 鍋ヶ谷戸架道橋部分の改修方法として「道路を切り下げる、軌道をかき上げる、併用する」の三案について比較検討を行ったが、いずれの方法も解決するには難しい問題が内在し、実現化は困難な状況にある。今後は、架道橋の道路部分のみの拡幅や教会踏切の拡幅が解決すべき方向性ではないかと考えており、JRとも鋭意協議を進めてまいりたい。

市長 当市には環境に関する問題が多くなってきているが、窓口が設置されていないので環境課を設置してほしいとのことだが、現在、窓口の相談は、清掃関係以外の相談については主に経済課公害係で対応している。市民が相談等で来庁したときにわかりやすい窓口の設置をすることは指摘のとおりであり、この件については来年度全庁的な組織の見直しを予定している。その中で検討して結論を出してまいりたい。



▲道幅せまい第一中学校東側の教会踏切

基地軍民共用化調査等の受け止めと見解は

遠藤洋一 議員

質問 石原都知事就任後、軍民共用化の考えが出され、本年中にさまざまな調査を行

うとして十月末、既にあるデータを含め新たな飛行量、騒音調査等の膨大な概況報告が

- ①新収集方式実施における苦情及び問題点について
- ②ごみ分別品目のよりくわしい標示方法の取り組みについて
- ③来年度の予算編成について
- ④基本的な考え方について
- ⑤財源確保の方策について
- ⑥東京都の財政再建推進プランの影響について
- ⑦横田基地について
- ⑧軍民共同利用の考え方について

沼崎満子 議員

- ①子育てしやすい環境整備について
- ②保育所の待機児童の状況と待機児解消対策について
- ③福生病院の移管に伴い「医療機関併設型」保育事業について
- ④「出産育児一時金」を退院前に支給することについて
- ⑤「2000年問題」の対応について
- ⑥市の特別警戒本部についてとその期間について
- ⑦市民の生活に密着した事故等の発生に市はどのように対応されるのか
- ⑧市民への外国人を含めた情報提供について
- ⑨「防犯対策」について
- ⑩「防犯対策」について
- ⑪防犯対策について

- ①地球温暖化防止策の推進の市の取り組みについて
- ②Y2K(コンピュータ2000年)問題の対応について
- ③危険管理計画について
- ④市民への情報提供について

遠藤洋一 議員

- ①横田基地について
- ②東京都の軍民共用に向けた調査の報告について
- ③空母キティホークのNLPについて
- ④2000年度(平成十二年度)予算編成方針について
- ⑤予算総額縮小への基本的な考え方は
- ⑥地方分権に対する予算

大野悦子 議員

- ①廃棄物処理の現状について
- ②戸別収集実施のねらいについて
- ③改正に伴う体制整備について
- ④これからの動向について

羽場 茂 議員

- ①中学校給食について

出されたが、翌日の五市一町・東京都連絡協議会では、共同使用に関し議題にしなかった。一方、十一月二十五日発足の「横田基地の民間利用を考える会」に市長は否定も肯定もせず「五市一町の納得が大事、演習は困る」との立場とはいえず出席しているが、この会の見解を伺いたい。

市長 調査結果については航空需要、便数が相当多いと感じており、騒音については回数が増加するので影響が少なくないという印象は持たなかった。都はさらに調査を進めるので、その報告を受ける中で検討の必要がある。また「基地の民間利用を考える会」には問題の賛否はともかく、基地所在市の一つとして情報、状況の把握の必要性から出席して、周辺住民の理解を得ずに進めないよう述べた。十分なデータでの分析・検討が行



▲軍民共用化で問題となっている在日米軍横田基地

われない段階なので、賛否も含め慎重に対応したい。

障害者対策は来年度予算にご反映されるか

質問 障害者基本法や精神保健法の改正により、さまざまな障害者に対する福祉施設の充実が必要になってきている。また体が不自由でも安心して暮らせるまち、車いすでも不自由なく暮らせるまちづくりは当市の基本的方針と思うが、平成十二年度予算編成方針の作成にあたりどのような形で考慮されたか。

市長 障害者が障害のない者と同等に生活、活動する社会を目指す「ノーマライゼーション（＝正常化、標準化）」の理念実現に向け、各種福祉サービスの充実や生活環境の整備が重要であると考えている。特に障害者の在宅福祉サービスが的確に提供できるようにするとともに、生活範囲や社会活動促進のために建物や道路などのバリアフリー化（身体的・精神的な障壁を取り除く考え方）を進めていきたい。現在、実施計画並びに予算の作成中なので、具体的に個々の事業は言えないが、これらの点を障害者対策の予算編成の基本的考え方として取り組んでいきたい。

福生病院に

病後児保育の導入を

沼崎満子 議員

質問 都では国の子育て支援総合計画に基づき平成七年、乳幼児健康支援ダイヤサービス事業として病後児保育の実施を打ち出している。子供特有の流行病や感染症等で集団保育が困難、かつ保護者の勤務等で家庭での保育ができない場合、子供の病状にあわせて保育ができる医療機関併設型病後児保育は理想的である。地域住民のニーズを取り入れ、保護者の子育てと就業の両立を支援するため、公立病院として条件を整えられる福生病院の改築にあわせ、実

施できないか。

市長 児童の疾病の回復期は、再発の予防等に大切な時期であり、一定の要件を備えた施設で預かることは適切であるが、病後児保育は現在二十七日中四市が実施しており、いずれも診療所運営となっている。当市の人口規模から一市だけの運営は大変厳しいが、福生病院の移管を二市一町で推進していることから、病後児保育が実施可能かどうか羽村市、瑞穂町と相談し、検討していきたい。



▲子育て支援に欠かせない病後児保育

拜島駅北口の交番設置の進捗状況は

質問 防犯対策として地域

住民の強い要望である拜島駅北口付近の交番設置の、その後の進捗状況はどうか。

市長 拜島駅北口付近は急激な宅地化が進み、犯罪等も増加傾向にある地域で、過去に放火と見られる火災、公園内のボヤ騒ぎ等、地域住民は不安を抱えている。また市全体の犯罪発生件数は前年比で同数であるが、熊川地区全体は増加傾向にあり、地域ぐるみで防犯対策に取り組んでいく。今後とも犯罪等の増加、複雑凶悪化が予想されるので、交番駐在所の存在が重要である。福生警察署に数回にわたり地域の実情等を話し、折衝し、平成十年四月には交番設置の要望書を提出している。今後とも機会あるごとに要請し、引き続き議会での質問、あるいは市民要望、地域の実情等を関係機関等に説明し強く要望していきたい。なお、拜島駅周辺は現在、パトカー等で警戒重点地区として巡回していただいている。

廃棄物処理の現状と戸別収集のねらいは

大野悦子 議員

質問 家庭排出ごみの複雑化、増え続けるごみのため、リサイクル機運が高まり、資源ごみ収集への取り組みや最終処分場の限界等による排出ごみ減量を徹底させるためのPR、地区ごとの説明会などさまざまな努力がされている。これら経緯を踏まえ当市の廃棄物処理の現状について伺いたい。また十月から始まった戸別収集のねらいは何か。

市長 平成四年七月から資源循環型社会に向け、可燃、不燃ごみの二分別体制から、ごみとして可燃ごみ、不燃ごみ、有害、粗大ごみの四分

本年十月から新収集体制移行を実施した。



▲増え続けるごみ処理とリサイクル課題の推進は、これから大きな課題

ごみ収集体制の今後の動向は

質問 収集体制改正に伴い個人はもちろん、地域での協力的な取り組みは欠かせないが、地域から選ばれたごみ減量推進員の位置づけ、役割はどう考えるのか。従来から協力しているリサイクル推進店への対策はどうなっているのか。

か。また年末に配布しているごみ袋廃止の検討はどうなっているか、また戸別収集有料化の考えはどうか。

市長 五十一名のごみ減量推進員に加え、事業者の立場から十名の方に参加願ひ、それぞれの地域並びに企業でのごみ減量に関する啓発、適正な分別排出等に取り組んでいただき、またリサイクル推進店も三十店舗から六十七店舗にふやし、日常収集以外の資源、有害物等の排出・収集拠点として体制整備に努めている。また従来、年末に各家庭に配布していたごみ袋は今年度から廃止するとともに、生産の段階からごみにならない製品づくりを企業に求めるなど、有料化検討も含めごみをつくらない、ごみゼロ社会に向けた構築に努めていきたい。

中学校給食の九月以降の進展状況は

羽場 茂 議員

質問 九月定例会の一般質問で、もしデリバリー方式を採用するのであれば、その課題として生徒、父母の意向、取りわけ喫食率がどうなるかということ、引き受けてくれる業者のさまざまな問題、また立川市の例などを視察し、研究していきたい旨の回答があったが、その後どのような進展があったか。また生徒・父母の意見をどのように取り取りうとしているのか伺いたい。

であり、全中学では一日平均百七人、全生徒数の六・六％であった。昨年の調査と比較し家庭から弁当持参の生徒がふえている状況であった。また生徒・保護者の意見聴取については時期を見て実施したので、聴取方法を現在検討している。



▲第三中学校での昼食時間のようす

①9月定例会一般質問後の進展状況について

②生徒・保護者の方々の意見の聴取について

③夜間保育について

④地域振興券の成果について

⑤各商売会の取り組みについて

⑥市としての総括と将来への展望について

⑦立川バス路線の改廃について

⑧立川バス路線の減回及び廃止のいきさつについて

⑨市民の足を守るための市側の対応について

⑩公園について

⑪シルク台地区のビオトープ化について

⑫市内公園にスケートボード広場を設置することについて

⑬教育行政に関して

⑭平成14年度より完全実施される学習指導要領改訂に関して

⑮必修のクラブ活動が廃止されることによる、教員のクラブ顧問の変化について

⑯外部指導員、嘱託職員による対応策について

⑰級崩壊についての対策は何か

⑱基礎学力の補習等の講座を「公」で実施する考えについての見解は

⑳子供の人權に関して

㉑児童虐待に関する行政の窓口及びフォローアップ体制について

㉒福生市における現状とその認識について

㉓関連各部門との連携体制はどうか

㉔市の現在のスタッフについて

㉕「児童虐待」に関する市民への広報、教育活動について

㉖社会福祉法人の「児童虐待」に関する取り組みと行政支援について

㉗介護保険制度に関して

㉘保険料徴収凍結についての市長の見解は

㉙10月1日からの介護認定審査会の実績について

㉚ケアマネージャーの公平性、中立性確保に關しての行政指導について

㉛ヘルパー不足対策について

㉜介護保険の標準サービスの市民への情報提供について

㉝現行福祉措置サービスレベル維持に關して

㉞老人医療特別会計の影響額とその対応について

㉟「高齢者総合窓口」設置の検討に關しての見解について

㊱道路行政について

㊲陸橋通りの拡幅促進状況について

㊳陸橋通りの拡幅に伴う狭あい道路整備について

㊴高橋章夫 議員

㊵

㊶

㊷

㊸

㊹

㊺

㊻

㊼

㊽

㊾

地域振興券の 総括と展望は

質問 本年四月より緊急経済対策の一環として、全国七千億円規模で地域振興券事業が展開され、使用額の三十二％が波及効果として消費喚起をもたらし、個人消費を〇・一％押し上げ、二年連続マイナス成長のGDP（国内総生産）のプラス成長に大きく寄与したとのことである。地獄のような不況デフレへの転落を間一髪で免れることに貢献したということだが、当市としての総括、今後の展望はどうか。

深刻化する児童虐待の フォロワーアップ体制は

青海俊伯 議員

質問 昨年度、虐待で死亡した子供は全国で四十一人、また児童相談所に寄せられた相談件数は九〇年度に比べ六・三倍の六千九百三十二件という急増ぶりである。当市でも本年度は既に三件発生し、三市二町管轄の多摩川保健所では本年七月までの一年間で四十八件の事例が把握されているが、次の二点について伺いたい。①児童虐待に関する市の窓口はどこか。また通報、相談、児童の保護等のフォロワーアップ体制はどうか。

②保育園、民生・児童委員等の関係機関との連携体制はどうか。

市長 ①児童の権利や生活を守るために都の児童相談所があらゆる相談、一時保護、施設入所等さまざまな支援活動を行っており、当市では立川児童相談所から毎週月曜日に児童福祉司が来所し、相談活動を実施している。なお当市における窓口は福祉事務所である。②十年度の当市で二件の虐待相談は民生・児童委員から市を経由して立川児童相談所と連携し処置されたものである。また保育園等でも児童の健康状態をみながら、虐待の早期発見に努めている。

介護保険制度等 高齢者総合窓口の設置を

質問 ①都議会で、介護保険事業者が、高齢者が依頼しないケアプラン居宅サービス等の予約勧誘を行うなど、厚生省が求める介護認定の公平、中立性が住民から疑問視されているとの代表質問があった。中国地方でも民間事業者の強引な申請代行が問題化した。ケアマネージャー（介護支援専門員）の公平、中立性に関しどのような行政指導があったか。また当市ではどのような事例はないか。

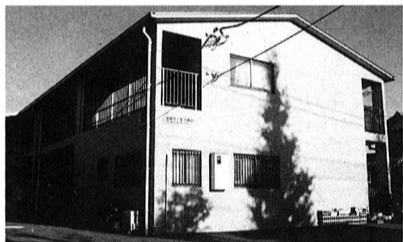
市長 ①都議会で、介護保険事業者が、高齢者が依頼しないケアプラン居宅サービス等の予約勧誘を行うなど、厚生省が求める介護認定の公平、中立性が住民から疑問視されているとの代表質問があった。中国地方でも民間事業者の強引な申請代行が問題化した。ケアマネージャー（介護支援専門員）の公平、中立性に関しどのような行政指導があったか。また当市ではどのような事例はないか。

質問 要介護から外され、施設ホームや公的施設に入所できない高齢者が、一人で入居できるグループハウス（高齢者の共同住宅）が今話題になっている。民間のパートナーを家主と話し合い、一部、または全室を借り上げ、バリアフリー、またはワンフロア等に改良し、談話室を設けたりして、高齢者が自主的な生活の楽しみを見つながら協力しあい、健康管理も含めて共同生活をするグループハウスは全国大小にかかわらずスタートしているが、当市は検討したかどうか、その考え方は。

市長 高齢者の住宅施設として今までにない新たな居住形態を伴うもので、住宅所有者の協力、居住者相互の良質な人間関係の維持、近隣住民やボランティアの支援体制の確保とともに行政の支援、援助の方策、既存の高齢者住宅施設との関係、関連をどうすべきかなどさまざまな課題がある。今後、地域福祉計画や地域高齢者住宅計画の見直しを行う中で検討していきたい。

高齢者のための グループハウスの検討を

高橋章夫 議員



▲熊川地区にある借上高齢者住宅・シルバニア熊川

陸橋通り拡張に伴い 狭あい道路の整備を

質問 陸橋通りの拡張に伴い、交通上危険な状況などから接続する狭あい道路の整備が望まれる。拡張に際し市の財政面、地権者等の問題など山積しているが、八〇九本ある狭あい道路を一度に整備するのはではなく、一本に定めて検討していくなど、熊川の面的整備がない現状、狭あい道路の整備に力を入れてほしいかどうか。また拡張に伴い陸公園の面積は減少するが、この機会に幼児から老人まで楽しめる公園づくりとともに地下防災備蓄庫設置等目的のあ

市長 ①都から九月十四日、ファックスにより「指定居宅介護支援事業者等の事業の公正中立な実施について」の事務連絡があった。なお当市では報道されているような事例は起きていない。②高齢者に不便をかけないようそれぞれの窓口を隣接して配置しているが、一つの窓口ですべての手続きができればよいが、大変困難な問題を含むので、今後検討していきたい。

質問 阪神・淡路大震災ほか地震は未明とか夜中に発生することが多く、そのために家屋が倒壊した中で犠牲になった方が大半であることが多く。民間住宅の耐震診断についてはどのような状況にあるか伺いたい。

市長 阪神・淡路大震災は戦後最大の被害をもたらした。この地震についての多くの調査・分析の結果、昭和五十六年に施行された新耐震基準以前に建築されたものが多かったことが判明し、これを契機として既存建築物の耐震安全性の確保が緊急かつ重要な課題であるとの認識がされるようになった。国では平成七年に耐震改修促進法を施行し、全国的に耐震改修の促進計画、実施計画が策定されつつあり、早急に実効ある取り組みが求められている。当市でも既存建築物の安全性を確保するため、東京都既存建築物の目標である「健康日本二十一計画」の目標である健康寿命の延伸を図ることを重点目標とし、寝たきりの原因となる機能低下の改善のための保健サービスの実施や、要介護状態、要支援状態の予防に重点を置いた計画となっている。

質問 防火貯水槽が設置されているが、さらに防災関係の設置については関係部課と協議しながら事務手続を進めていきたい。公園整備についても外柵、遊具等、バリアフリー化も考慮し、地域の方の意見等伺いながら進めていきたい。

民間住宅の耐震診断は どのような状況か

比留間和夫 議員

質問 阪神・淡路大震災ほか地震は未明とか夜中に発生することが多く、そのために家屋が倒壊した中で犠牲になった方が大半であることが多く。民間住宅の耐震診断についてはどのような状況にあるか伺いたい。

市長 民間住宅の耐震診断についてはどのような状況にあるか伺いたい。

これからの保健衛生事業は どう変化していくか

質問 介護保険の導入により保健衛生事業が今後どのように変化し、介護予防にはどのように力を入れていくのか。

市長 当市の保健事業は、老人保健法に基づき実施している健康手帳の交付、健康教育、健康相談、健康診査、訪問指導などで、これらの事業はすべて介護保険と密接なつながりを持っている。厚生省でも保健事業の基本的考え方を保健事業第四次計画としてまとめ「健康日本二十一計画」の目標である健康寿命の延伸を図ることを重点目標とし、寝たきりの原因となる機能低下の改善のための保健サービスの実施や、要介護状態、要支援状態の予防に重点を置いた計画となっている。

質問 防火貯水槽が設置されているが、さらに防災関係の設置については関係部課と協議しながら事務手続を進めていきたい。公園整備についても外柵、遊具等、バリアフリー化も考慮し、地域の方の意見等伺いながら進めていきたい。

質問 防火貯水槽が設置されているが、さらに防災関係の設置については関係部課と協議しながら事務手続を進めていきたい。公園整備についても外柵、遊具等、バリアフリー化も考慮し、地域の方の意見等伺いながら進めていきたい。

比留間和夫 議員
○防災対策について
①立川断層について
②自主防災組織の充実について
③ライフラインについて
④緊急輸送道路について
⑤民間住宅の耐震診断について

比留間和夫 議員
○地球にやさしい環境行政について
①環境マネージメントISO14001の取得について
②環境学習講座・環境会議と言った市民参加について
○ごみ行政について
①戸別収集による成果は
②粗大ごみの取り扱いについて
○教育行政について
①新年度の教育委員会の方針について
②学校施設整備基金について
③自由広場について

乾栄三郎 議員
○東京都の「財政再建推進プラン」について
東京都の福祉医療教育等の施策の維持及び少子高齢社会に対する施策について
○行政運営の充実について
行政評価制度の取り組みについて
○商工業の振興・活性化について
①「地域振興券」について
②中小小売業者への制度融資の拡充について
③雇用対策特別法に基づいて「民間の人材活用」について
④21世紀の福生市の産業の育成について

小野沢久 議員
○来年度予算編成について
①基本的な考え方について

奥富喜一 議員
○日産自動車の大リストラについて
村山工場閉鎖による影響について
○ごみ収集について
収集方式の変更後、住民からどのような意見が寄せられているか、どのような対応策を実施予定か
○福生病院について
市民にとって必要な病院となるために計画段階で市民ニーズをどうとらえるか

松山清 議員
○JR軌道敷内の雑草刈り取りについて
現状どのような対応の状況か
○横田基地について



▲急増する児童虐待には、早期発見処理が必要

質問 昨年度、虐待で死亡した子供は全国で四十一人、また児童相談所に寄せられた相談件数は九〇年度に比べ六・三倍の六千九百三十二件という急増ぶりである。当市でも本年度は既に三件発生し、三市二町管轄の多摩川保健所では本年七月までの一年間で四十八件の事例が把握されているが、次の二点について伺いたい。①児童虐待に関する市の窓口はどこか。また通報、相談、児童の保護等のフォロワーアップ体制はどうか。

市長 ①児童の権利や生活を守るために都の児童相談所があらゆる相談、一時保護、施設入所等さまざまな支援活動を行っており、当市では立川児童相談所から毎週月曜日に児童福祉司が来所し、相談活動を実施している。なお当市における窓口は福祉事務所である。②十年度の当市で二件の虐待相談は民生・児童委員から市を経由して立川児童相談所と連携し処置されたものである。また保育園等でも児童の健康状態をみながら、虐待の早期発見に努めている。

質問 要介護から外され、施設ホームや公的施設に入所できない高齢者が、一人で入居できるグループハウス（高齢者の共同住宅）が今話題になっている。民間のパートナーを家主と話し合い、一部、または全室を借り上げ、バリアフリー、またはワンフロア等に改良し、談話室を設けたりして、高齢者が自主的な生活の楽しみを見つながら協力しあい、健康管理も含めて共同生活をするグループハウスは全国大小にかかわらずスタートしているが、当市は検討したかどうか、その考え方は。

市長 高齢者の住宅施設として今までにない新たな居住形態を伴うもので、住宅所有者の協力、居住者相互の良質な人間関係の維持、近隣住民やボランティアの支援体制の確保とともに行政の支援、援助の方策、既存の高齢者住宅施設との関係、関連をどうすべきかなどさまざまな課題がある。今後、地域福祉計画や地域高齢者住宅計画の見直しを行う中で検討していきたい。

質問 防火貯水槽が設置されているが、さらに防災関係の設置については関係部課と協議しながら事務手続を進めていきたい。公園整備についても外柵、遊具等、バリアフリー化も考慮し、地域の方の意見等伺いながら進めていきたい。

質問 防火貯水槽が設置されているが、さらに防災関係の設置については関係部課と協議しながら事務手続を進めていきたい。公園整備についても外柵、遊具等、バリアフリー化も考慮し、地域の方の意見等伺いながら進めていきたい。

質問 防火貯水槽が設置されているが、さらに防災関係の設置については関係部課と協議しながら事務手続を進めていきたい。公園整備についても外柵、遊具等、バリアフリー化も考慮し、地域の方の意見等伺いながら進めていきたい。

都財政再建推進プランに 諸福祉施策はどう対処するか

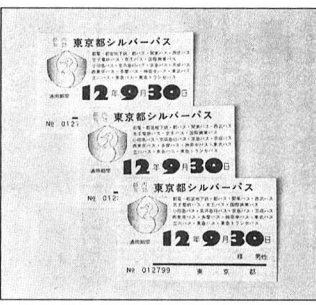
乾栄三郎 議員

質問 都は財政の構造改革を徹底して進め、強固で弾力的な財政体質を確立することを目標に、財政再建推進プランを掲げているが、どんなに財政が厳しくても真に必要な福祉・医療・教育の施策は安易に削減すべきではない。行うべきは徹底した行政改革である。今後の少子・高齢化を考えると、シルバーパスや乳幼児医療費無料化は断じて削減してはならないと思うが、市長の考えを伺いたい。

行政評価制度の 取り組みの考えは

質問 九月定例会で行政評価制度導入を提案したが、第三期基本構想に取り入れ研究を進めるとのことであったが、その後の状況を伺いたい。具体例として、少子化対策臨時特例交付金は当市には一億三千八百万円交付されるが、目的とする待機児童の解消はされるのか。さらに田園西土地区画整理事業の二年延長は見直し提案されている。市長会では都との信頼関係を尊重した話し合いを求める要望や、現在予算編成中であり、見

が、市長の考えは。
市長 九月以降情報収集を図りながら研究を進めている。行政評価制度については、現在策定中の基本計画の中に位置づけてまいりたい。導入にあたっては、職員の意識改革や改善運動などのきっかけづくりが大事なことから、職員研修など対応可能なものから取り組んでまいりたい。



シルバーパス等も見直しの対象となっている

環境マネジメントISO 14001の取得を

小野沢久 議員

質問 地球温暖化や酸性雨、オゾン層の破壊といったさまざまな公害は私たちの日常生活の中にも発生源があ

り、全世界が同時に総合的な環境対策をとることが求められている。環境への負荷を総合的に、継続的に減らしていく手法としての環境マネジメントシステムの一つであるISO14001(環境監査に関する国際規格)の取得について、取り組むべき施策だと思

う。昨年の質問に対する答弁は研究することとなっているが、その後の経過は。
市長 市ではこれまでさまざまな環境対策等に取り組んできていますが、今後は環境負荷の軽減という観点から総合的、体系的にまとめていくことが必要だと考えています。第三期総合計画の中で環境問題に対処するための環境基本計画の策定の検討を予定しており、これらの中で併せてISO14001の取得についても考えてまいりたい。



環境問題は日常生活にも大きく影響する

JR軌道敷内の雑草 刈り取りの状況は

奥富喜一 議員

質問 JR軌道敷内は夏になると雑草が生い茂り、蚊咬の発生時期には大量に発生し、また秋になると種が飛び散り何度掃除しても家の中がざらざらしてしまうなど周辺に住んでいる方は大変迷惑を

している。苦情を聞いて確認したところ、青梅線、五日市線、八高線等、どのJR軌道

ラスパイルス指数 全国二位の対策を

質問

職務給制度を導入した際に、ラスパイルス指数(国の平均給与を百として算出した指数)は上がるであろうという話だったが、全国二位になるとは思いもよらなかったことである。多摩地区では既にこの制度を導入している市が八市あり、そういう面では他市に先駆けて実施したということ、将来的には人件費の削減ができるものと期待しているが、結果としては極めて高い数字となっている。この問題をどのように考え、どのような対策をとっていくのか。

市長 平成十年度は旧給料表から新給料表への移行に伴い給与費が増額傾向となり、ラスパイルス指数を引き上げたもので、十一年度についても切り替え時は一時的に上昇することは、国や都において理解されている。予算編成にあたっては都と同様な数値を目指し検討しており、具体的には給与改定の凍結、昇給の延伸、期末手当の削減等、今後も市民の皆様を理解を得られるよう努力してまいりたい。



▲雑草生い茂るJR軌道敷

日産自動車村山工場 閉鎖による影響等は

質問 日産村山工場には約三千人の労働者がいるといわ

都の財政再建推進プランや 福祉施策の新たな展開は

松山 清 議員

質問 七月二十九日に都は財政再建推進プランを発表し、徹底した内部努力や施策見直しを通じて四年間で六千三百億円の財源不足の解消と、経常収支比率を九十%以下に引き下げるとしている。八月三日に発表された福祉分野見直し計画では、再構築といいつつも現行制度廃止、縮小のための計画で、こうした福祉施策を切り捨てるプランが実施されれば市の財政、市民生活に大きな影響を与えることとなる。市はこれらをどのように把握し、どのように

り、除草の時期がずれるために雑草が目立つところが見られ、ひどいところはJR職員が直接除草し、沿線住民からの苦情についても職員で対応しているとのことである。余り雑草が目立つこととは美観上からも衛生上からも好ましくないもので、時期をとらえてJRにお願ひしてまいりたい。

また下請け関連会社数、税収などの村山工場閉鎖による影響と、当市としての対応を伺いたい。

市長 村山工場の下請け関連については一次下請けは百数十社、二次、三次下請け業者はどれほどあるか把握できていない。当市では商工会の工業部会でアンケートを実施したところによると、村山工場と取り引きのある事業所は数社ほどあるようである。また当市にも数十人の方が住んでおられるようで、税収面、法人市民税等何らかの影響が出てくるのではないかと心配しているところである。

対応していくのか。

市長 具体的には福祉施策の新たな展開に伴う十事業、衛生局・都市計画局所管の十

知事の軍民共同使用化について市長として態度をはっきり表明すべきではないか
○東京都の「財政再建推進プラン」や「福祉施策の新たな展開について」
①福生市の財政や市民に

対する影響はどのようなものか
②市長としてどのように対応するのか
○介護保険について
実施に向けた進捗状況について

九事業、計二十九事業の見直しが提案されている。市長会では都との信頼関係を尊重した話し合いを求める要望や現在、予算編成中であり、見切り発車することのないよう強く意見を述べたところである。私としてもこれらの事業は市民生活に多大な影響を与えることが懸念されるので、東京都市長会等を通じてより慎重に対処するように引き続き要望してまいりたい。

介護保険と 今後の福祉サービスは

質問 介護保険実施まであと四カ月と迫り、認定受け付けも始まり準備がいろいろと進められていると思う。介護認定の申請状況や審査会での判定結果、介護保険に関する予算、現行の福祉サービス水

準は維持されるかなどの点について伺いたい。
市長 十月一日から要介護認定の受け付けが始まり、四百二十二人が申請を行い、審査会で審査が終了した件数は百十二件で、比較的重度で判定された方が多くなっている。予算については特別会計を設置し、概算で十三億五千万程度の規模となる予定である。現行のサービス水準の維持については、介護保険制度が実施されると、高齢者介護に関する予算は介護保険特別会計に移行し、介護保険が優先されることになる。介護保険サービス対象外の高齢者については必要な福祉サービスについては必要であると考えている。介護保険が円滑に運営できるよう適正な予算編成に努めてまいりたい。

次定例会は3月1日(水)からの予定です。
本会議の傍聴はどなたでもできます。
くわしくは、議会事務局にお問合わせ下さい。

551-1511 (内線 512)



▶老人医療費も対象年齢等見直しが予定されている

市民の声を 議会に届ける

目の不自由な方のために、市議会の活動内容を収録した「声の市議会」だより・カセット」を発行しています。ご希望の方にお届けしますので、議会事務局までご連絡下さい。

551-1511 (内線 512)

委員会の審査から

今定例会の常任委員会では、付託された議案と陳情及び継続となっていた陳情の審査が十二月六日、七日、八日の三日間、厚生建設総務の順で審査が行われました。また、議会運営委員会は、十一月二十四日、十二月一、二、十四日に行われました。

ここでは、各委員会から報告された主な審査概要をまとめました。

厚生委員会

十二月六日に厚生委員会が開かれました。付託された各議案等に対する主な質疑は次のとおりです。

◎福生市児童館条例の一部を改正する条例

問 地代、家賃を払うのか。
答 建物は無償。備品等、光熱水費等の諸経費は市の負担。
問 契約には期限があるのか。
答 調整中であるが長期間の契約となる予定。

◎福生市学童クラブ条例の一部を改正する条例

問 二小学区のみの入所か。
答 保護者選択制である。

◎平成十一年度福生市一般会計補正予算(第三号)(厚生委員会所管分)



▲付託された案件を審査する厚生委員会委員

計補正予算(第三号)(厚生委員会所管分)
問 保育所運営費国庫負担金返還金を生ずる理由は。
答 年間約一万人の延べ人員の見込みが、昨年度は四十名位少ないため。
問 生活保護費増の理由と現在の生活保護世帯と人数は。
答 生活扶助費で三十三世帯、住宅扶助費で三十世帯、また生活保護世帯は九月現在で四百六十三世帯である。
問 西多摩衛生組合負担金について。
答 平成十年度繰越金影響分は二千七百七十八万四千円、減、青梅市ごみ減量影響分で二百九十四万八千円の増で、千八百八十三万六千円である。
問 不燃ごみを週一回という希望が出ているが。
答 当面現行どおり、来年度もいまのようなローテーションで進めていきたい。
問 成人保健費の年齢、診察内容。
答 前期として三十五歳から六十五歳を五月、六月、七月に行っている。基本健康診査の内容は、医師による問診と血液検査、糖尿病検査、循環器検査である。
問 (少子化対策臨時特例事業費関係について) ゼロ歳児での六人増はいつからか。また、ゼロ歳児保育の市全体で可能な数は。
答 杉ノ子、杉ノ子第三保育園で四月から各三名ずつ入所させていきたい。現在ゼロ歳児は八十一名、一歳児で百五十一名、来年度はここに六名増える。

建設委員会

十二月七日に開催された委員会では、現地視察(多摩川上流雨水幹線その一工事)の後、付託された議案二件、陳情書一件を審査しました。

◎福生市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例

委員より当市の占用料は東京都の単価をもとにしているものかとの質問に、理事者より、各市においても東京都の市部における占用料の単価を準用し、各市とも均衡をとるよう条例を整備している。
また、市内の占用物件である電柱、電柱の本数の質疑に、平成十年度末で、電柱が千三十八本、電柱柱は五百二十三本との答弁があり原案のとおり可決されました。

◎平成十一年度福生市一般会計補正予算(第三号)(建設委員会所管分)

委員より、民生費国庫負担金で生活保護費負担金中、国だけの負担で東京都はないのかとの質疑に、東京都で負担をしているのは、住所不定の扶助者で、住居を構えている扶助者は国と市で負担を行うとの答弁がありました。
また、委員より、緊急地域雇用特別補助金の交付基準についての質疑に、全国で二億円で、そのうち東京都に百八十二億円がきており、この二分の一の九十一億円が区市町村に配分されるとの答弁がありました。
さらに、基地交付金について、全国レベルで一番減額になった市と一番増額になった市は相模原市で五億三千三百三十五万四千円増額、一番減額になった市は岩国市で、五千七百七十一万四千円の減額であるとの答弁があり、原案のとおり可決されました。

委員会所管分

付託された委員会所管分について、理事者の説明に全員異議なく原案のとおり可決されました。

◎公団家賃の値上げ見合わせを求める意見書提出に関する陳情書

長引く不況のもとで家賃の値上げは、市民生活に不安を与え、また、衆参両院の所管委員会、家賃の変更は居住者に過大な負担とならないよう配慮するとの付帯決議があることであり、採択し関係機関に意見書を提出することに決定しました。

総務委員会

総務委員会は十二月八日開催され、付託された議案三件と陳情書七件を審査しました。

◎福生市都市計画税条例の一部を改正する条例

理事者の説明の後、質疑に入り、委員より制限税率〇・三%と現行の〇・二五%の比較はどの質疑に、平成十一年度の予算額で見ると、減税額で一億四千五百五十七万円であるとの答弁がありました。
また、委員から三十坪から五十坪程度の土地に建物が建っているモデルケースでの場合の減税額はどの質疑に、土地と家屋の合計で約五千六百万円の減税になるとの答弁があり原案のとおり可決されました。

◎固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例

特に、質疑、意見はなく原案のとおり可決されました。

◎平成十一年度福生市一般会計補正予算(第三号)(総務委員会所管分)

委員より、民生費国庫負担金で生活保護費負担金中、国だけの負担で東京都はないのかとの質疑に、東京都で負担

特別委員会活動から

横田基地対策特別委員会

十二月十三日に委員会を開き、平成十一年度防衛補助事業や基地交付金による周辺対策事業として市道二一九号線外一路線の舗装、下の川(仮称)緑地の用地買収、第三分団の消防ポンプ車の買い換え、一小・三小・五小・一中の防音機能復旧事業、福生駅西口市営駐車場(仮称)新設事業、市道一一二五号や市道田園七号線改良事業等の実施状況が報告され、また基地関係交付金として、自治省関係で約十二億七千万円、防衛庁関係で約二億七千万円交付されたとの報告がありました。
そのほか、空母キティ・ホーク艦載機の飛行訓練の実施状況について。正月三日、日曜日、祝日の飛行停止について。東京都と周辺市町連絡協議会として、基地の運用について国や米軍等に要望書を提出したこと。

道路交通問題対策特別委員会

当委員会は十二月十日に開催し、JR五日市線五日市駅及び青梅線小作駅の視察を行いました。
当市は横田基地に並行して八高線及び青梅線で市域を分断され、緊急車両の通行や児童生徒の通学及び市民の日常生活に支障を来している状況にあり、また拝島駅についても、以前から避難通路として南口と北口を横断できる熊川・松原線の必要性が叫ばれている。
このことから、鉄道の高架化や橋上駅及び駅前広場等は研究すべき重要案件と考え、高架化

福生病院移管対策特別委員会

当委員会は十二月十三日に開催し、理事者から①病院の負担割合について、②福生病院の目指すべき方向(最終報告)について、③病院名の地域別投票件数についての説明があり、委員から、病院事業の固定的経費についての質疑に、理事者より、医療にかかる人件費や材料費であるとの答弁がありました。また委員より、看護婦の学校閉鎖の質疑があり、理事者より医療法等の改正により、正看護婦を中心に考え、准看護婦は閉鎖の方向との答弁がありました。
さらに委員より、ベッド数についての質疑に、理事者より現状では二百四十四床で考えており、それ以上の増床は今後の課題との答弁の後、閉会しました。

陳情

今定例会の各委員会へ審査された結果、採択、又は不採択となった陳情書とその理由は次のとおりです。

採択

◆学校給食への自然食品(有機農産物及び特別栽培農産物)の使用促進に関する陳情書
《意見》 低農薬の野菜等を使用するよう検討していただくため。

◆市立小中学校の心障学級
《意見》 低農薬の野菜等を使用するよう検討していただくため。

不採択

◆JR労使紛争の早期解決に関する陳情書
《理由》 労使間で解決すべき問題であるため。

への介助員の配置を求める陳情書
《意見》 現況に応じた対応が必要であるため。

◆公団家賃の値上げ見合せを求める意見書提出に関する陳情書
《意見》 居住者に過大な負担とならないよう配慮するため。

編集後記

昨年末に、第四回の定例会が終了しました。一つ新記録が生まれました。それは一般質問の質問議員数が十七名と過去最高を記録したことでもあります。

これだけの議員が質問しますと、その内容も全体の大きな問題から身近な小さな問題まで大変バラエティーに富んでおります。

一般質問を私達議員が行うということは、その個々の問題につきましても公の場に晒すことになるわけでありますから、相当掘り下げて勉強しなければなりません。それは議員としてのレベルアップになり、その数が多いということはその議会が活性化されており議員本来の職務を果たしているということになります。

「この街のため、市民のために」が共通の最終目的であり、大変良い状態にあると思っております。